

REPORT

報告書

2月18日（木）トレーニング走行

晴れ 気温5°C 路面温度9°C



■タイムスケジュール/トレーニングプログラム

- 9:45～ 集合（広場現地にて）
- 10:00～ 見本走行（白石講師運転/全員乗車）
- 10:15～ MT車基本操作（乗車～発進までの流れ/停車～下車までの流れ）
- 11:00～ シフト操作&ブレーキング
- 12:00～ 昼休憩
- 12:45～ ヒール&ト一訓練
- 14:45～ コース清掃
- 15:00～ 解散



日本初の子ども運転塾

“子どもが本物のクルマの運転技術を学ぶ”という、国内では初の試みとなる当プロジェクト。その第1回目のトレーニング走行が大阪舞洲空の広場で行われました。今回参加したジュニアドライバーは3名。昨年、舞洲ジュニアカートシリーズの初代チャンピオンに輝いた小野原悠（11）、2019年にジュニアカートで日本一を獲得した瀬川直人（11）、eスポーツの世界選手権で活躍を見せる三浦柚貴（13）が、このトレーニングに参加しました。3名ともにレーシングシミュレーターで訓練を重ねて来ており、厳しい基準テストをクリアしてきたドライバーとなります。

10：00にコースオープンとなり、まずは講師の白石勇樹氏による見本走行が行われました。助手席と後部座席にジュニアドライバーたちが座り、エンジンの始動から発進までの流れの説明を受けました。そして、いよいよ子供たちが運転席に座ります。夢にまで見た本物のクルマを始めて運転する瞬間です。シミュレーターで教わったとおりのクラッチミートで、誰一人としてエンジンストールすることなく、スムーズに発進していきました。午後からはレーシングドライバーとしての基本テクニック“ヒール＆トー”的トレーニングをスタート。ここでこの日初めて3人が、戸惑いを見せました。講師からのアドバイスを真剣に聞き、徐々にアジャストしていく子供たち。最終的には3名全員がヒール＆トーをマスター。最後の走行は、各ドライバーの保護者を後部座席に乗ってもらい、この日学んだテクニックを披露。我が子の運転の技術に驚きを隠せない様子でした。

すべてのプログラム終了後、この日使用させていただいたコースの清掃を講師及びすべてのドライバーで行いました。



【初回のトレーニングを終えて】

シミュレーターで訓練した子供たちが実車に乗る瞬間を初めて目の当たりにする機会となりました。シミュレーターでの訓練が活かせたテクニックもあれば、実車でしか得ることができない感覚もあり、次回以降のトレーニングメニューづくりのための良い機会をいただきました。また何より、子供たちが初めてクルマを運転する瞬間に立ち会えたことに、私自身喜びを感じました。今回の経験から、彼らをさらにステップアップさせられる環境づくりに活かして参ります。最後に、今回の機会を実現するまでに、多くの人のご協力がありました。協賛して下さった皆様に心から感謝申し上げます。

Junior Drive講師 白石勇樹



Junior Drive
Shiraishi Racing School

